

大安寺・奈良日独協会
春の祭典

フラットマンドリン&ギター

とき：平成27年5月17日（日）
15時30分より1時間

ところ：大安寺いななき堂

奈良日独協会の総会にあわせ演奏会を開催。参加無料！



ブルーグラス超絶技巧のフラットマンドリン奏者井上太郎と、カナダの強烈アイリッシュビートのギタリスト、ジョーダン・マコンネルによるアコースティックデュオ。生音グルーブがぶつかり合う高揚感とスリリングな演奏！

TARO / 井上太郎 (フラットマンドリン)

フラットマンドリン奏者、作曲家、作詞家、音楽プロデューサー。東テネシー州立大学出身でブルーグラスをルーツに持ちながらロック、ポップス、即興演奏など活動の範囲は幅広い。

ニューヨークアコースティックの重鎮デイヴィッド・ブロンバーグ本人から直々に共演依頼の指名が来るなど、その名は世界でも評価が高い。ジブリ美術館主催の三鷹の森フェスティバル2012では井上太郎 x KAI feat. 植村花菜としてメインアクトを務めた。また福島クダラナ庄助祭りではOBANDOS with井上太郎として出演。ハンバートハンバートのレコーディング、ライブのサポートや、草月流の竹中麗湖とのコラボレーション、いとうせいこう+柳生真吾のプランツウォークの音楽担当、さくらももこと琵琶奈子の"イエローパープル" に楽曲提供、鈴木羊のアルバムプロデュースなど幅広く活動。

www.jahmando.com

JORDAN / ジョーダン・マコンネル (ギター)

カナダ最高の音楽賞であるジュノ・アワードを受賞、米国のグラミー賞にもノミネート経験があるアイリッシュオールドタイムオルタナバンド、The Duhks (ザ・ダックス) のギタリストとして活躍。ドロップD、オープンC、DADGAD(ダドガド)などのチューニングを使ったアイリッシュビートの天才ギタリストで、フットペダルを駆使したアコースティックギターの全く新しい可能性を見出す。特に、まるでベース奏者がいるかのようなオクターバーの使い方にはチチ松村氏なども驚嘆。

プレイヤーである傍らギター製作家でもあり、1999年ウィニペグで工房を始める。アイルランドのトップギタリスト、ジョンドイルや全世界共通のGAP店頭ポスターでも話題になったオルタナロックバンド、エイヴェットブラザーズも愛用している人気の製作家。他にもフィンガーピッキングチャンピオンのティムスパークス、ジャズギタリストのラリーロイ、ハーリーカードらなどが愛用。またギター職人としてカナダ最大の民放テレビネットワーク、CTVニュースでも取り上げられるなど今注目のギター製作家でもある。